

事業所名

どれみChallenge

支援プログラム

作成日

R7年

3月

1日

法人（事業所）理念		（法人）～希望ある未来へ～ 地域の中での発達支援の中核的役割を担い、子どもの育ちのために全方向からのサポートを追求します。				（事業所） 新たなる挑戦～社会生活に向けた準備や自立を意識する～	
支援方針		1. 子ども達一人ひとりの個性に合わせた個別支援を行います。 2. 利用する子どもたちが他の子どもたちと関わりながら、社会性を育む環境作りやサポートを行います。					
営業時間		10時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・お子さんが自分でできる生活習慣や衛生管理を身につけ、健康的に成長できるように計画的な支援を行っています。個別支援とグループ活動、専門的支援を連携させて、お子さん一人ひとりに合わせたサポートを提供します。					
	運動・感覚	・集団での運動活動や個性や特性に合わせた体幹トレーニング等を通じて、四肢技能の向上、場面や用途に応じた上手な身体の使い方、移動能力の向上等を獲得するための支援を行っています。					
	認知・行動	・社会生活に向けて、基本的な読み書きや計算能力の向上のための支援、疑似体験や実践を通じて適切な金銭感覚を習得するための支援を行います。 ・「いつまでに何をするか」など、時間を守る、時間を気にする感覚を身に付け、スムーズに活動の切り替えができる様に支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	・自分の経験や気持ちをことばで適切に相手に伝える機会を作ります。その中で、支援者のフォローやモデルを学習し、自分のものにしていくことができるための環境作りを行います。 ・敬語や丁寧語など、年齢や場面に相応な言い方、伝え方を学習する支援を行っています。					
	人間関係 社会性	・人との良好な関わり方を学ぶ機会を作ります。 ・自由時間や日々の活動の中でルールのあるゲームに取り組み、意見が分かれた時に交渉したり、相手の意見を受け入れたり、自分をしっかりと主張するなどの必要な社会スキルが身につくよう、支援者がモデルを示します。 ・長期休暇中のイベント活動等を通じて、他者との協力や連帯を学ぶ機会を作ります。					
家族支援		・面談や送迎の際に、保護者様からの相談に対して、どれみでできること、自宅でできることを提案し、役割分担をしながら支援を行います。			移行支援		・日常的な連携に加え、学校やご家庭などの関係機関と効果的な関わり方などの共有を図ります。
地域支援・地域連携		・地域の中で健全に育っていくための社会のルールやマナーを身につける。			職員の質の向上		・月に二回の社内研修実施と、社外研修にも積極的に参加を勧めています。また各事業所ごとの、事例検討も行っています。
主な行事等		旭川大学生との地域交流会。買物、外食、外出体験。その他季節に応じた活動を行っています。					